

春の藤原まつり情報



義経公役に 俳優の 山本裕典さん

5月3日に行われる春の藤原まつり「源義経公東下り行列」の源義経公役に、俳優の山本裕典さん(26歳)が扮することが決まりました。

山本さんは愛知県出身。2005年度ジュノン・スーパーボーイコンテストでグランプリを準グランプリ&フォトジェニック(読者投票1位)を受賞。俳優としてテレビドラマや映画に多数出演しています。

◎生年月日/昭和63年1月19日 ◎身長/180㎝

県の口に関するコンクールで 拓人くんと琉偉くんが銅賞を受賞

平成25年度県の口に関する図画・ポスター・標語コンクール(日本学校歯科医会など主催)の幼稚園の部(図画)で町立幼稚園の小田島拓人くんと佐々木琉偉くんの作品が銅賞を受賞しました。

受賞した拓人くんは「賞状をもらってうれしかった。歯ブラシを持っているところが上手にかけた」と、琉偉くんは「賞状をもらって、びっくりした。口の中が虫歯になっているところが上手にかけた」と話し、2人とも「虫歯にならないように歯磨きします」と笑顔で話していました。



コンクールで入賞した小田島拓人くん(左)と佐々木琉偉くん(右)

平泉を掘る

本年度の調査は柳之御所遺跡と無量光院跡との間の猫間が淵周辺を対象に行いました。柳之御所遺跡を囲む2条の堀跡と整地、7個の柱穴で構成される橋状遺構などが見つかりました。

橋状遺構は、無量光院跡や金鶏山の方向を向いて柱穴が2列並んでいました。整地層との関係から12世紀後半と考えられます。

柱穴は280~300㎝の間隔で位置し、直径40~50㎝前後で深さが100㎝ほどの規模をもちます。上部の構造や機能は不明ですが、柱穴の規模からは大きな構築物の存在も推察されます。この部分は無量光院跡の方向から柳之御所遺跡に向かって張り出す地形の延長部分で、遺構は柳之御所遺跡と無量光院方向とを結ぶ施設の可能性があります。遺構の延長で柱穴が確認されていないため、遺跡間の往来には不明な点が残りますが、

発掘最前線⑭

—猫間が淵周辺の調査—

周囲には他の橋跡の存在も推測されます。今回の調査成果は、柳之御所遺跡と無量光院跡の関係を裏付け、また金鶏山との遺跡配置の関係も推測される貴重な内容となりました。



金鶏山方向を向く橋状遺構



- 1.世界遺産のまちについて発表する平泉小の児童
- 2.教育委員会表彰を受ける受賞者
- 3.受賞者を代表してあいさつする千田さん



生涯学習市民のつどい 世界遺産2周年記念講演会開催 生涯学習社会の実現を目指し機運高める

平成25年度町生涯学習市民のつどい・教育振興運動推進大会(町教育委員会主催、町教育振興運動推進協議会・町体育協会共催)が2月16日、平泉小学校体育館で開催されました。

つどいでは、表彰に続き「教育振興運動」実践活動発表のほか、俳優で弁護士の本村健太郎さんによる「世界遺産登録2周年記念講演会」が行われ、生涯学習社会の実現に向けて機運を高めました。

4個人・1団体を表彰

教育委員会表彰では、本年度文化活動やスポーツ分野で活躍した4個人・1団体が表彰され、佐熊睦子教育委員長から表彰状が手渡されました。

またゲートボールや壮年ソフトボールなど6種類の総合得点で競われたふるとオリンピア2013の表彰も合わせて行われ、千葉正町体育協会長から上位3行政区に表彰状が手渡されました。

受賞者を代表し、平泉中学校生徒会長の千田和輝さんが「町の皆さんや観光客の皆さんに心地よく過ごしていただき、平泉を少しでもきれいにするために、活動していきたい」と気持ちを新たに今後の抱負を話しました。

- ◆教育委員会表彰
 - 吉野雅之さん(11区)
 - 第66回岩手県民体育大会スキー競技会クロスカントリイ3人クラシカル成年男子J(70歳以上)優勝菅原優香さん(平泉小5年)
 - 第7回東北キッズ小学生フェンシング大会初心者4~6年混合の部優勝
 - 今野大貴さん(盛岡南高校2年)
 - 第59回岩手県高等学校新人バスケットボール大会優勝(東北大会出場)
 - 今野練さん(盛岡南高校3年)
 - 第40回東北総合体育大会(ミニ国体)バスケットボール少年男子の部準優勝(県選抜選手として出場)
 - 平泉中学校生徒会
- 昭和53年から毎年、春の藤原まつり前日に、全校を挙げて道路の清掃活動を継続し、町の環境美化に長年貢献(道路愛護に係る国土交通大臣表彰を受賞)
- ◆ふるさとオリンピア表彰
 - ▽優 勝 11区(得点505点)
 - ▽準優勝 10区(得点400点)
 - ▽第3位 16区(得点330点)

本村さんが記念講演

世界遺産登録2周年を記念して行われた講演会では、本村さんが「行列のできない法律相談所」世界遺産と私」と題して講演。世界遺産検定マイスター保持者としての豊富な知識にユーモアを交えながら「世界遺産のまちで直接話す機会を与えていただき感謝しています。また訪れたいですね」と平泉を訪れた感想を話していました。

ユーモアを交え、講演を行う本村さんは、昨年12月に奈良県で開催された世界遺産サミット in 奈良に参加した平泉小学校6年生の4人が「世界遺産学習」の取り組みについて発表。また平泉と関わりのある土地を訪れ歴史を学ぶジュニア平泉文化歴史団に参加した平泉と長島両小学校の代表者が宿泊研修を通して学んだ内容を発表しました。

